

事業所名

Amelia

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

1月

30日

法人（事業所）理念		「創育共生」これら4つの言葉の「会社を創り、人を育て、皆さんと共に生きていく」をグループの理念とし、これからも皆様から信頼されるグループを目指して精進してまいります。創る：福祉としての在り方、福祉サービスについての既存の考え方やサービスを大切にしながらも、常に必要とされる新しいもの、より品質の高いサービスを創造し続けてまいります。育てる：高い品質のサービスを必要とされるより多くの方々に提供できるように、グループ職員一同に教育を行って参ります。又、職員自体の為になるように育んでまいります。共に：福祉サービスとは地域の方々との繋がりが重要だと強く認識しております。会社単体で歩いていくのではなく、地域と共に歩いていくことを目指してまいります。生きる：人は一人では生きていけない、それは会社も同じことだと思っております。人とのつながりがなければ充実した社会生活を送ることもできません。地域の方と連携をとる事で、ご利用様だけでなく、ご家族様支援も含めた手が届きそうで届かない所への支援にも取り組んでまいります。									
支援方針		私たちは、お子さま一人ひとりの特性を「性格」や「個性」として捉え、それを尊重した支援を行います。お子さまの素晴らしい面を伸ばしながら、苦手な部分においても、楽しみながら取り組める環境を提供します。その中で「できた」という成功体験を増やし、自信を育むことで、お子さまが自己肯定感を高め、学校生活を楽しめるようサポートしていきます。また、私たちは保護者様への支援にも力を入れています。家庭や学校、地域社会と連携し、「手が届きそうで届かない部分」を支えることで、保護者様が安心してお子さまを見守れる環境づくりを目指します。さらに、他施設や学校との連携を通じて、多様な視点を取り入れ、共通認識を持ってお子さまを包括的に見守っていきます。私たちの支援は、お子さまと保護者様に寄り添い、手厚いサポートを提供することで、お子さまの可能性を最大限に引き出すことを目指します。どんな小さな一歩も共に喜び合いながら、日々の成長を応援してまいります。									
営業時間		10	時	00	分から	19	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	<ねらい>健康状態の維持、改善・生活のリズムや生活習慣の形成・基本的な生活スキルの獲得 <支援内容>食事、衣類の着脱、排泄、身なりを整える等の生活を営む上で必要となる基本的技能の習得に対して、一対一での対応を基本とし、視覚情報の提示など子どもの障害特性に合わせた指導を実践する。定期的な排泄への誘導・手洗いの習慣化・適切な温度、湿度等の管理をする。昼食、おやつ、ハルカスファームを通じた食育をする。									
	運動・感覚	<ねらい>姿勢と運動、動作の向上、動作の補助的手段の活用・保有する感覚の総合的な活用 <支援内容>サーキット(歩く・走る・跳ぶ・くぐる・登るなど)、リズムあそび(音を聞いて曲に合わせて身体を動かすことを喜び)、体操・ダンス(全身を使う・模倣)をする。									
	認知・行動	<ねらい>認知の発達と行動の習得・空間、時間、数等の概念形成の習得・対象や外部環境の適切な認知・行動の習得 <支援内容>五感の活用(製作・感触あそび・ゲーム)、動物・生活用品・食べ物などのカードを用いた物の名称の習得、危険なことと安全なことの理解を促す。									
	言語コミュニケーション	<ねらい>言語の形成と活用・言語の受容及び表出・コミュニケーションの基礎的能力の向上・コミュニケーション手段の選択と活用 <支援内容>絵カード・言葉カード・数カードなどを使い物の名称と言葉の一致、行動と言葉の意味の一致し意思の伝達が円滑に出来る様支援する。個々に配慮された場面における人との相互作用を通して、共同注意の獲得、身振り・手振り・言葉などで自分の思いを伝えられる環境作りをする。									
	人間関係社会性	<ねらい>他者との関わり(人間関係)の形成・自己の理解と行動の調整・仲間づくりと集団への参加 <支援内容>友達のまねっこ遊び、ごっこ遊び、小集団でのゲーム、触れ合い遊び、事業所外でのお出掛けを通して社会性や対人関係の芽生えを支援する。また、人との関係を意識し、身近な人と安定した関係を形成するための支援を行う。集団に参加できるよう支援する。									
家族支援		連絡帳や送迎時のコミュニケーションを通して普段の様子や状態を報告し、保護者と情報を共有する。関係者、関係機関の連携による支援体制の構築、相談支援専門員との定期的な支援会議や支援計画の調整をする。個別面談等の実施をし、子育て上の課題の間きとりと必要な助言をする。						移行支援		家族への情報提供や移行先での環境調整、移行先との援助方針や支援内容等の共有、支援方法の伝達を行い受け入れ体制づくりへの協力を促す。併行通園の場合は、利用日数や時間等の調整をする。	
地域支援・地域連携		保育所等訪問支援の実施、保育所等の子育て支援機関との連携をする事により地域で適切な支援を受けられるような環境を整える。地域支援の体制の構築のための会議へ出席し、地域全体の子育て支援力を高めるためのネットワークを構築する。						職員の質の向上		児童発達支援の実施毎に支援の振り返りを行い、次の支援へ活かす。外部施設への訪問の際に保育現場で行われている優れた取り組みを共有し、児童発達支援に活かしていく。法人内の人材を活かした内部研修を行うほか、専門的資格の取得や知識の獲得のため外部の研修にも参加する。	
主な行事等		ハルカスファームで栽培・収穫の体験、おでかけ、散歩、初詣、夏祭り、ハロウィンパーティー、クリスマス会									